

令和6年度 第1回学校評議員会会議録

- 1 日時 令和5年6月26日(水) 15:30~16:30
- 2 会場 盛岡南高等学校 会議室
- 3 出席者
学校評議員 作山 文康、高橋 善躬、田口 雅敏、福士 昌人、三浦 仁
教職員 田鎖 伸也、佐々木 正人、山田 知弘、葛西 貢
- 4 次第 (進行 山田 知弘)
 - (1) 開会
 - (2) 自己紹介
 - (3) 校長挨拶
 - (4) 学校経営計画説明
 - (5) 学校概況説明
 - (6) 質疑応答・意見交換等
 - (7) その他
 - (8) 閉会

[記録]

- 校長挨拶
 - ・今年度42年の歴史に幕を閉じ、来年度不来方高校と統合する。
 - ・5名の皆様方に学校運営評議員として盛岡南高校の生徒たちと学校運営に貴重な御意見と温かいエールをいただくことに心から感謝したい。
 - ・新型コロナウイルス、インフルエンザについては、生徒・教職員ともにほとんど罹患なし。現在は熱中症対策を講じているところ。
 - ・県高総体では続々とインターハイ出場を決めた。
 - ・前期中間考査が終了し、八名の教育実習が始まった。昨日は閉校事業の一環として卒業生による講演会を実施した。本日から三日間、スポーツ大会を楽しんでもらいたい。
 - ・本日は評議員の皆様からの忌憚のない御意見、御助言、御提言を賜り、今後の学校運営に活かして参りたい。
- 学校経営計画説明 ※資料に沿って説明
 - ・スクール・ポリシーを掲げることになっているが、仮称南昌みらい高校になってから提示する。
 - ・目指す学校像のところは、昨年度とほぼ同じ形で最後の年を迎えようとしている。若干の変更に関しては、重点目標の「いじめ」についてである。学校で組織として対応していくことを重点目標とした。
 - ・生徒を個人として育てていこうということで、不適切な指導の根絶を重点目標とした。
 - ・取組方針については、今年度から探究課を立ち上げた。従来のキャリア教育だけではなく探究学習をさらに推進していく。
- 学校概況説明(佐々木副校長) ※資料に沿って説明
 - ・部活動の活躍「卒業生、令和5年度、令和6年度」について
 - ・特徴的な行事「1日体験入学、被災地訪問、スポーツ総合演習、体育科実技発表会、野外活動」について
 - ・学科の特徴「普通科、普通科体育コース、体育科」について
 - ・進路指導「進学、公務員、就職」について
 - ・令和7年度「南昌みらい高等学校」(仮称)について

○ 質疑応答・意見交換等

(評議員)

- ・学校重点目標にある「いじめ及びSNSによる問題対策」について、具体的な対策はどのようなものか。

(校長)

- ・SNSについては非常にトラブルが多い。安易な書き込み等によりお互いに傷つけてしまう。毎日のように、未然に防ぐことができるように職員全員で生徒に働きかけをしているところである。

(評議員)

- ・いじめの認知数は、年間でどのくらいか。

(校長)

- ・10件程度と認識している。

(副校長)

- ・いじめについては「疑わしい」と思われる場合は積極的に認知している。いじめ認知件数が多いこと自体が悪いことではなく、認知した上でいかに対応し解決するかが大切ではないかと考える。
- ・いじめもSNSの問題も目に見えない部分ではあるが、盛岡南高校最後の一年のところで教員と生徒が一緒になって改善に向け努力している。

(評議員)

- ・小中学校が統合する場合は、事前に交流がある。盛岡南高校と不来方高校の事前交流はあるのか。

(校長)

- ・是非、そのようにしたい。しかし、高校生は忙しい。生徒会、部活動など少しでも交流できればと考えている。

(副校長)

- ・校歌公表の時に、本校音楽部と不来方高校音楽部で合同演奏する予定である。部活動も柔道、野球などが合同チームで活動している。生徒会、部活動などで交流していきながら、より良い形で統合を迎えたい。

(評議員)

- ・統合にあたり保護者たちも不安が多いただろう。保護者たちへも十分な対応をお願いしたい。

(校長)

- ・学校や生徒と保護者の関わり方も数年前とは変化してきていると感じている。保護者の意見を伺いながら対応していきたい。

(評議員)

- ・見前交番管内で無施錠の自転車がなくなる件数が、県内で圧倒的に多い。盗むつもりではないのかもしれないが、被害者にとっては大変困る。巡回していると無施錠の自転車が多い。加害者にならない、被害者にならないように繰り返し指導していかなければならないと思っている。生徒に指導をお願いしたい。

(副校長)

- ・自転車盗の未然防止を指導していきたい。自転車事故についても心配している。常に注意するように声かけしていく。

(評議員)

- ・南昌みらい高等学校は令和8年度から8クラスか。

(副校長)

- ・令和7年度は1年生のみ8クラス。2、3年生は現在の両校のクラス数を継続する。

(評議員)

- ・エアコンを稼働する基準はあるのか。

(事務長)

- ・基準はあるが、健康第一で臨機応変に対応している。

(校長)

- ・東日本大震災で何を学んだのか。マニュアルどおりに動いているだけでは対応しきれない。現場に任せていただいていることは有難いこと。

(評議員)

- ・不來方高校校舎のトイレはどうなっているか。

(事務長)

- ・他校においては約5割のトイレが洋式化されている。盛岡南高校はそれを下回っている。不來方高校の状況は現在手元で把握していない。県の方針は今後増改築したものについては洋式化していくということ。

(校長)

- ・GIGAスクール構想の中でWi-Fiが整備されていないことや、特別教室にはエアコンが完備されていない等、学校設備に関しては現場から県に要求をしているところである。トイレの改善も早急な課題である。

(評議員)

- ・統合前に合同練習や合同チームによる練習試合を積極的にした方が良いのではないか。

(副校長)

- ・現在も少しずつ実施しているところである。今後もさらに進めていきたい。

(評議員)

- ・「自分の学校にはない部活動」を統合後にやってみたいという生徒もいるのではないか。統合前に両校の1年生にアナウンスをすることや、部活動体験をする機会があると良いのではないか。

(副校長)

- ・自分の学校にはない部活動への参加体験を含めて、生徒会等に投げかけて生徒から統合に向けて取り組みたいこと等意見を聞いてみる必要があるだろう。

○ 事務連絡

- ・第2回評議委員会を令和7年2月に予定している。
- ・指定口座に旅費の振込をさせていただく。